

部局名	都市整備部	所属名	都市計画課	所属長名	藤井 信三	電話	483-1151 内線3510
-----	-------	-----	-------	------	-------	----	-----------------

1. 事務事業の位置付け・概要 (PLAN)

コード	4056	事務事業名称	公共施設循環バス運行事業				短縮コード	経常	4056	臨時	4186	
予算区分	会計	01	一般会計	款	08	土木費	項	04	都市計画費	目	01	都市計画総務費
区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> その他		根拠法令等	八千代市公共施設循環バスの運行に関する協定書 八千代市公共施設循環バス運行経費補助金交付要綱 八千代市公共施設循環バス通学児童運賃補助金交付要綱								
事業概要 (事務事業を開始したきっかけを含めて記入)												
市内の公共施設をより多く利用していただくために、必要な交通手段を確保することを目的として、平成10年3月から運行を開始した。運行事業者に対して補助金を交付。 交通不便地域のために公共施設循環バスを利用して通学する児童の保護者に対して補助金を交付。												
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測				総合計画の施策体系	6本の柱(章)	05	第5章快適生活都市をめざして					
・乗合バス事業の需給調整規制の廃止に伴い、バス事業者の不採算路線からの退出の自由度が増し、バス輸送の利便性の確保に関する公共側への要求が高まった。 ・公共施設循環バスの運行を開始してから、10年以上が経過し、利用者の減少傾向及び住民の要望等を踏まえて、運行事業の見直しを行っている。 平成24年度においては、9月よりコミュニティバスと北部生活支援バスの試行運行を予定している。					大項目(節)	01	第1節総合交通					
					中項目	01	1. 公共交通					
					小項目	02	(2)バス輸送の充実					
					細項目	02	②コミュニティバス等の運行					
					実施計画の計画事業							
計画事業の位置付けの有無	<input type="checkbox"/>		計画事業期間	～			計画事業費	千円				

2. 事務事業の目的・指標・実績 (DO)

対象 (誰を何を対象にしているのか)	公共施設循環バス「ぐるっと号」を利用する市民 (補助金交付先: 東洋バス(株)・京成バス(株)・交通不便地域のために公共施設循環バスを利用して通学する児童の保護者)						
手段 (具体的な事務事業のやり方、手順、詳細)	※平成23年度に実際に行ったこと: 運行事業者に対して補助金を支出した。 交通不便地域のために公共施設循環バスを利用して通学する児童の保護者に対して補助金を支出した。 ※平成24年度に計画していること: 運行事業者に対して補助金を支出する。 交通不便地域のために公共施設循環バスを利用して通学する児童の保護者に対して補助金を支出する。 ただし、9月よりコミュニティバスと北部生活支援バスの試行運行を実施するため5か月の事業期間となっている。						
意図 (何を狙っているのか)	公共施設利用者の利便性を高める。						
ねらい (上位施策の意図)	入力対象外						
区分	指標	内容	単位	22年度	23年度		24年度
				実績	計画	実績	計画
対象指標	指標1	利用者1人当たりの運行経費	円	724	700	793	700
	指標2	利用者1人当たりの補助金	円	604	700	649	700
	指標3						
活動指標	指標1	補助金額	千円	44,322	48,160	46,676	21,420
	指標2						
	指標3						
成果指標	指標1	年間利用者数	人	72,661	80,000	69,851	47,000
	指標2	1便平均利用者数	人/便	11.8	13	11.4	13
	指標3						
上位成果指標	指標1						
	指標2						
	指標3						

コード	4056	事務事業名称	公共施設循環バス運行事業			所属名	都市計画課
	単位	22年度		23年度		24年度	
		実績	計画	実績	計画		
事業費 (A)	財源内訳	国	千円				
		県	千円				
		地方債	千円				
		一般財源	千円	45,296	48,160	46,676	21,420
	その他	千円					
	主な事業費の内訳		運行経費補助金 44,322 バス車両低減装置整備補助金 735	運行経費補助金 46,740 バス車両低減装置整備補助金 1,260	運行経費補助金 45,416 バス車両低減装置整備補助金 1,260	運行経費補助金 20,160 バス車両低減装置整備補助金 1,260	
人件費 (B)		千円	15,137.2	14,878.4	13,019.1	12,335	
トータルコスト (A)+(B)		千円	60,433.2	63,038.4	59,695.1	33,755	

3. 事務事業の評価 (SEE)

評価類型	評価事項	評価区分	理由			
目的妥当性	①事業目的が上位の施策に結びついているか？	<input checked="" type="checkbox"/> 結び付いている	施策「バス輸送の充実」に結びついている。			
		<input type="checkbox"/> 結び付くが見直しの余地がある				
		<input type="checkbox"/> 結びつきが弱い・ない				
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項				
目的妥当性	②すでに所期目的を達成しているか？ ※「達成している」を選んだ場合、⑥に進んでください。	<input checked="" type="checkbox"/> 達成している	公共施設循環バスの運行は、利用者の減少や課題、要望などを整理し、9月からそれに代わる新たなコミュニティバス等の試行運行になる。			
		<input type="checkbox"/> 達成していない				
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項				
目的妥当性	③民営化で目的を達成できるか？ ※民営化・・・事務事業の全部又は一部の実施主体を全面的に民間事業者等に移行すること。 (民間委託は、権限に属する事務事業等を委託することで、民営化とは異なる。)	<input type="checkbox"/> 可能性はある				
		<input type="checkbox"/> 可能性はない				
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項				
目的妥当性	④「対象」・「意図」の設定は現状のままで良いか？	<input type="checkbox"/> 現状のままでよい				
		<input type="checkbox"/> 見直す必要がある				
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項				
有効性・効率性	⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか？ 可能性がある場合は、⑤-2, 3を記入する。 可能性がない場合は、理由を記入する。	<input type="checkbox"/> 有効性向上の可能性はある				
		<input type="checkbox"/> 効率性向上の可能性はある				
		<input type="checkbox"/> 両方可能性はある				
		<input type="checkbox"/> 可能性がない				
	⑤-2 有効性や効率性を向上させる手段は何か？ 該当する手段を選択し、具体的な方法と得られる効果を記入する。手段が「類似事業との統合・役割見直し」である場合は、該当する類似事業を記入する。	<input type="checkbox"/> 民間委託等	類似事務事業名称	1		実施主体 (所管部署)
		<input type="checkbox"/> 再任用職員及び臨時的任用職員等の活用				
		<input type="checkbox"/> IT化等の業務プロセスの見直し				
⑤-3 推進にあたっての課題はあるか？(一時的な経費増・市民の理解等)	<input type="checkbox"/> ある	類似事務事業名称	2		実施主体 (所管部署)	
	<input type="checkbox"/> ない					

コード	4056	事務事業名称	公共施設循環バス運行事業			所属名	都市計画課																				
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。		<input type="checkbox"/> 改革・改善して継続 <input type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善 <input type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小 <input type="checkbox"/> 統合・役割見直し <input type="checkbox"/> その他			平成24年8月をもって、公共施設循環バス運行事業は、役割を終えるため、事業完了とする。																					
			<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続																								
⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">経費</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>不変</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>不変</td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </tbody> </table>					経費			削減	不変	増加	成果	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	不変	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	平成24年8月をもって事業完了。	
		経費																									
		削減	不変	増加																							
成果	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																							
	不変	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																							
	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																							

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など	
公共施設循環バス運行事業（ぐるっと号）の事業見直しによって廃止となる路線について、市民や議会から意見や要望があげられている。	

所属長コメント	公共施設循環バス運行事業（ぐるっと号）については、平成24年8月をもって役割を終えるため、事業完了とする。	
評価調整委員会評価	<input type="checkbox"/> 改革改善して継続 <input type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善 <input type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小 <input type="checkbox"/> 統合・役割見直し <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続	平成24年9月から新たにコミュニティバスとして運行することとしており、公共施設循環バスとしての目的は達成した。